

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'94
3 月号 【1日発行】

市民生活に役立つ3コースの会員募集中
小澤征爾 & 新日本フィル 前売り迫る



早春の栴形山に咲くコブシの花



いまを話す

民間福祉作業所「ひかりの家」代表 古沢 妙さん
障害者と高齢者が
共同生活をする
「村」建設へ

かわさき市民アカデミー 4月から「生活系」を新設
市民生活に役立つ3コースの会員募集中

■ほんねインタビュー いまを話す■

民間福祉作業所「ひかりの家」代表・古沢 妙さん
障害者と高齢者が共同生活する「村」建設へ

●ワイド版 はりきってます グループ紹介●

障害者とダンスで交流するいぶきの会
無理なく体を鍛える麻生真向会

◆学習・文化情報 / 会員募集◆

「行政書士」「消費生活アドバイザー」セミナー受講生募集

◆市内の小誌配布場所は148カ所 / ミニニュース◆

◆ミニニュース / 編集後記◆

◎表紙絵……早春の榊形山に咲くコブシの花

(小誌は再生紙を使用しています)

川崎市制70周年記念コンサート

3月31日(木)前売り開始

新日本フィルハーモニー交響楽団

指揮——小澤 征爾

■日 時——6月24日(金)午後7時開演

■会 場——川崎市教育文化会館大ホール

■曲 目——バルトーク：弦楽器・打楽器・チェレスタのための音楽
ドヴォルザーク：交響曲 第7番 二短調 作品70

■入場料——S ¥8,000 A ¥7,000 B ¥6,000

■発売場所 (財)川崎市生涯学習振興事業団 ☎ 952-5000
問い合わせ 同事業団分室 ☎ 233-6250

主 催 川崎市生涯学習振興事業団 / 川崎市教育委員会

●曲目は変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

「かわさき市民アカデミー」に「生活系」新設

市民生活に役立つ3コースの会員募集中

☎(233)6250で聴講生も合わせて…

成人市民の専門的で継続的な学習・研究の場「かわさき市民アカデミー」に4月から「生活系の3コース」が新設されます。会員(学生)・聴講生の申し込みは3月8日(火)まで。☎(233)6250の市民アカデミー事務局(月曜休館)へお問い合わせの上、お申し込み下さい。

新たに開設される「生活系」は高齢者福祉コース(ホームヘルパー2級認定)●余暇生活コース(余暇生活相談員養成)●生活学コース(自主選択のテーマに基づいて学習)の3コース。市民が日常生活の中で直面している課題について、学習とゼミの積み重ねで知識を深め、その解決に向けての実力を養います。また、資格を取得できるコースも用意されています。

「生活系」会員と9つの講座の聴講生に応募されますようお願いしています。

《会員の募集》

- 募集コース(生活系3コース)1年次は、生活系共通の基礎講座を。2年次はコースごとに分かれて学習・演習を行います。
- ①高齢者福祉コース(ホームヘルパー2級認定)。
- ②余暇生活コース(余暇生活相談員養成)。
- ③生活学コース(自主選択のテーマを学習)。
- 修学期間——2年間。1学期は6ヵ月で、計4学期(1学期は15週)。専攻コースのほかに選択講座などを受講し60単位で卒業。
- 修学曜日——必修は火曜日。午前は講座、午後が演習。
- 応募対象——原則として20歳以上の市民。
- 定員——1コース25人(定員を超える応募があった時は抽選)。
- 会場——武蔵小杉駅の周辺と河原町小(川崎駅から徒歩15分)。
- 費用——①入会金 2万円(市内在住在勤者以外は3万円)。
②受講料 1学期1万円、他に選択講座1講座に付き5千円。

《聴講生の募集》

- 募集する講座とその曜日
- ①表現系——火曜午前「ノンフィクションの世界」。
水曜午前「現代における美術とは何か」。

木曜午前「ドラマとは何か②～演者自身が語る」。

②研究系——月曜午前「心にみる人間の姿～人間形成の心理学」。

水曜午前「国際貢献と国際政治」。
金曜午前「経済学の考え方」。

③生活系——火曜午前「生活とは何か」。

④川崎学——土曜午前「川崎史の展開～古代から近世へ」。
土曜午後「川崎の地域と市政と住民は?」。

★午前は10時30分～11時50分。

午後は13時30分～15時30分。

- 期間——4～7月。各講座14、15回。
- 対象——20歳以上の市民。
- 定員——各講座、15～30人。(定員を超えた場合は抽選)。
- 会場——表現系は新百合21ビル(新百合ヶ丘駅から徒歩2分)。
研究系、生活系、川崎学は武蔵小杉駅の周辺。
- 聴講料——1講座(14、15回分)7千円。

《申し込み》

- 期間——会員、聴講生とも3月8日(火)まで
- 方法——☎(233)6250の市民アカデミー事務局にパンフレットと所定の申し込み用紙を請求し記入の上、事務局へ郵送。

いまを話す

ゲスト

民間福祉作業所
「ひかりの家」代表
古沢 妙さん

Vol. 22



障害者と高齢者が共同生活する 「ひかりの村」建設へ

民間福祉作業所「ひかりの家」の創設者で代表者の古沢妙さんは、「親が亡くなった後、障害者が人間らしく暮らせるのか」と自問し、ことし「ひかりの村」づくり実現に立ち上がった。村は障害者とお年寄り、地域住民と一緒に生活し働く自立共同体。心を硬く閉ざしていた知的障害者の「道ちゃん」を明るく女性に育て、地域に根差した福祉を実践して四十年。「ひとまとめにした福祉ではダメ。心が通じあい、手が行き届く生活と仕事の指導で、障害者は自立しますとキツパリ。知的障害者は健常者より心がナイーブ。だから個性を尊重した福祉が大切」が持論。「ひかりの村」づくりは、社会的家庭づくりでもある。ことしは国際家族年。

——初めて「ひかりの家」に伺いましたが、小規模な福祉施設ならではの家庭的な雰囲気ですね。
古沢さん みなさんが、そうおっしゃって下さいます。

——一階が喫茶店と作業室、二階がお住まい。不況で仕事を探すのが大変ではありませんか。
古沢さん うちの仕事がたくさんあるの。和紙工芸やパッチワーク、エプロン制作。それにクッキ―やキャラメルづくりも。クッキ―は需要に応じきれないほどです。

——お仕事の種類が多く、袋張

りなどと違い、楽しい仕事ばかり。この小物入れは、きれいに和紙が張ってありますが、これも知的障害の方の作品ですか。

古沢さん ええ、そうですよ。いま、知恵遅れや自閉症の「ひかりの家族」は十人います。たえず、一人ひとりを大事に育てる福祉を、目指し聖書を学ぶ、童謡を歌う、料理をするなどの情操教育や楽しい行事を行っています。

——どのようないきさつで福祉に携わるようになったのですか。

古沢さん 福祉に関わりを持つて四十年になりますが、道ちゃん（竹内道子さん）との出会いが私の運命を変えたようなものなんです（遠くをみるような表情で）。

——道ちゃん？「こんにちわ」と笑顔で迎えてくれた方ですか。

古沢さん そーお。道ちゃん、笑ったのね。道ちゃんは自分を理解してくれる人は直感で分かるのよ（弾むように）。

——うれしいなあ。好かれて。「道ちゃんが運命を変えた」と言われましたが。

古沢さん 私が、道ちゃんに出会ったのは二十二年前。彼女が当時十八歳で、帰る家のない子だっ

知的障害者 道ちゃんが運命変える!

苦闘の「一緒に死のう」「死ぬのは嫌」

の。小さい時に母親を亡くし、父親はアル中で道ちゃんに暴力を振るってたそうです。それで川崎市内の二つの施設で育ち、施設から「育ててほしい」と話があり引き取ったのです。

—それ以前の福祉活動は……。



指導員に教えられながらエブロン作りにいそしむ道ちゃん

古沢さん 私はクリスチャンで、昭和三十年から日本バプテスト連盟の仕事として、太平洋戦争で親を亡くした子ども達と暮らし、洋裁を教える奉仕活動を。その後、ろうあ者の面倒を見るため、手話の勉強もしました。知的障害者のことは、よく知らないで引き受けたのです。

—道ちゃんと実際に生活されていかがでした。

古沢さん 二十四時間一緒に生活は、思いのほか大変でした。情緒が全く無いの。泣きも笑いもしない、声も出さない。食事の時も無表情。ある時、私が「おいしかつたら手を挙げて」と言ったの。手で意思の確認ができたけど、声で確認したいと別の日に「おいしかつたら両手、両足を挙げて」と言ったの。道ちゃんが「先生、立っていられます」と、か細い声で言ったの(爆笑)。

—(笑いを堪え) 熱意と忍耐

で閉ざされた心が開いた、と。

古沢さん そう、忍と愛です。親は、子どもの変化を急ぎがちですが、私は「愛して待ちましよう」と言うんです。

—忍耐力のないお母さんが増え、自立心のない子どもが多くなっていますね。

古沢さん 親が変わると子どもが変わるんですよ(うなずく)。

古沢さんは、楽天家で明るくお話になるので、ご苦労が無かったように感じますが。

古沢さん 道ちゃんと生活を始めて何年かは苦闘の連続でした。当時は市の援助も受けられず、教会からも独立し、経済的に苦しく試行錯誤が重なり、ストレスで体を壊したこともありました。

—そうでしたか。

古沢さん あまりのつらさに、ある時「道ちゃん、一緒に死のう」と言ってしまったんです。すると彼女が「私、死ぬのは嫌」と大声で叫んだの。道ちゃんが、自分の意思をはっきりと示したのに驚き、勇気づけられて、私は「残酷なこ

古沢 妙さん

ふるさわ・たえ=大正10年生まれ。熊本の尚綱(しょうけい)高等女学校卒業後、クリスチャン。東京のスガヤ洋裁学院で学び、昭和30年から日本バプテスト連盟の福祉活動。その後、民間福祉作業所「ひかりの家」を運営し障害者の自立を援助。同62年、市文化賞受賞。平成元年、国際ソロプチミスト婦人栄誉賞受賞。現在、ひかりの家で障害者や指導員らと共同生活をしている。

とを言ってしまった」と、今でも反省してありますが(涙ぐむ)。

—「語り」に無理心中をしようとした母親が、幼な子の声にハツとする場面がありますが、お二人は本当の親子以上の太い絆で結ばれていると感動しました。

古沢さん 「帰る家のない道ちゃん達の家を建て、地域に根差した自主運営の作業所をつくらう」と決意したのは、それからです。

—「ひかりの家」は、国際障

「語り」の伊藤真弓さんが聞く

和紙工芸・エプロン・クッキー・キャラメルづくり

個性生かす生活・技術指導 忍耐と愛情で

被害者の一九八一年に新築し、再スタートされましたが。

古沢さん ええ。前の家は、ひどい雨漏りでした。地域の人やマスコミの支援をいただき、千人を超える方々が献金に協力して下さいました。建築で山根工務店さんが無理を聞いて下さり、予定より早く完成しました。地域作業所と認められ、市から補助金も出るようになったのは、その翌年です。多くの方々に助けていただき運営も順調です。

——本場に温かな雰囲気ですが、教育で重視されたことは。

古沢さん 生活指導と技術指導ですが、どんな障害の子どもとも、同じレベルで話をします。良いことをしたり、何かをやり遂げた場合は、みんなの前でほめます。集団生活なので、人に迷惑を掛けたり、約束を破るなど悪いことをした時は、繰り返し言い聞かせます。指導・訓練のプロセスが大事です。

一言もしやべらなかつた子が、クッキーが焼けるようになり、自信がつくと明るくなるんです。

——自信って、意欲にもつながりますしね。クッキーは本当においしいですね。

古沢さん 「おいしいクッキー」



「ひかりの家」こ自慢のクッキーは「おいしい」とすぐ売り切れ。

と評判を得るのに五年かかりました。道ちゃんにはミシンに触れたことも無かったのに。今では道ちゃんのエプロンはすぐ売れ切れです。

——個性を尊重した教育は、小人数だからできるのでしょうか。

古沢さん そうでしょうね。四、五十人の大施設で、それができるのか疑問です。最近、アメリカの障害者施設を視察された福祉関係者が「民間ボランティアが運営している小規模施設が増え、大規模施設が定員割れ」とのお話を聞き、意を強くしました。

——障害者の立場にたつて、施設も教育も改革しないと。

古沢さん ある養護学校の同窓会で「作業して、いくらもらっているのか」と聞くんですね。

——教育する側がですか。

古沢さん ええ。これは障害者の仕事をお金で評価しているのではないかと思うんです。ひかりの家では、作業で得た収入を給料として還元しませんが、画一的なモノ作りでなく、障害者の個性を大切にした多様な仕事があり、いきいきと生活しています。教える側は、働くことを誇りに感じる施策と対話に努力すべきです。

——同感です。労働する価値の原点は、お金ではないはずですよ。

古沢さん 昨今の社会で、お金の有無で人の価値を判断するのは勝手ですが、この悪い尺度を福祉の現場に持ち込んでほしくないの。

——悲しいですね。

古沢さん あの子達は私達より感性が鋭いの。だから、私達が正直に生きていかないと指導ができないのね。あの純粋さから教えられることも少なくないんです。

——よく「教えるというのには、教わることだ」といいますね。

古沢さん 本当にそうですね。

伊藤 眞弓さん

いとう・まゆみ=東京生まれ。私立普連土学園卒業後、米国留学。Grando View College 卒。母で声優の北川智繪主宰の話芸写(中原区)で「語り」を学び、上演音楽の作詞作曲を担当。英語の通訳、翻訳、ナレーター活動も。難民支援の市民活動で「語り」のチャリティーイベントにも参加。川崎に住んで25年。自宅は中原区新丸子。

ほんねインタビュー



それは家庭にも学校にも社会全体にも通じますね。昨年、他県で福祉施設の建設をめぐる、住民の反対運動がありました。地域でのトラブルは……。

古沢さん 今まで一件もなかったわ。町の人みんなが、道ちゃん達を励まし育てて下さったの。お使いは、近くの平間銀座へ不安がらずにいきます。それに、毎年開くバザーも協力をいただき、昨年は最高の収益が上がりました。バザーを始めて何年になるのですか。

古沢さん 二十年間続けています。最初の売り上げが六万円。二十年前は大きな額よ。それ以来、病みつきになって(笑い)。「行政を非難するだけでなく、地域の人と行政を動かすだけの力を持って」というのが根底にあるんです。自力の福祉活動が評価されて、市文化賞を受賞されたのです。

ね。ところで、新しい構想をお持ちでしょうか。

古沢さん この子達の親が亡くなった後、どうするかという問題があるんです。今のままでは、大きな施設に入ることになります。でも、そこで社会の一員として生きがいを誇りを持って生活できるのか不安があります。緑の多い空気が多い所に「ひかりの村」をつくろうと思っています。

ほー。「ひかりの村」のイメージ、理念をお聞かせ下さい。

古沢さん 障害者とお年寄りが一緒に暮らし仕事をするのです。敷地は、千平方(約三百坪)は欲しいわね。そこに点々と小さな



伊藤眞弓さん

家を建て、工房と呼ぶ作業場を造り、和紙工芸やエプロン、お菓子づくりをして自立させたいのです。地域の方々にボランティアや医師として協力をお願いします。

問題は建設資金ですね。国の融資制度を利用するには、法人化が不可欠ですね。

古沢さん 法人化については研究しないと。資金は1億円は必要で、早急に募金活動を始めます。敷地は神奈川県内です。

村の様子が浮かんできます。本格的高齢社会を迎え、時宜に合った構想ですね。

古沢さん 村に入るお年寄りは、働く意欲があり、障害者と共生できる方に来てほしい。神様は、ひかりの家建設の時もお救い下さいました。私欲のない事業には必ず力をお与え下さいませ。神のお恵みをいただき、頑張ります。

すてきですね。私たちも、それぞれの立場で協力できたらと

「ひかりの家」(左)のバザーは大盛況(昨年)



思っています。

題字は高橋清・川崎市長

構成／野々川千恵子

文責／田中 園

★編集チームから 「ひかりの家」建設に賛同され、募金される

方は現金書留の場合「〒211川崎市中原区市の坪七二〇 ひかりの家」。郵便振り込みの場合は、

4月30日までは「横浜1-134

18 ひかりの家」、5月1日から

は「00210-7-13418 ひかりの家」。

ひかりの村 建設計画

緑の中に工房と数戸の小住宅 募金呼びかけ実現へ

ワイド版 はりきってます グループ紹介



指先から心が伝わり ステップも軽やかに

障害者とダンスで交流する

いぶきの会

視力や足に障害を持つ四人と、健常者二十五人が、社交ダンスを通じてふれあい、理解しあつて豊かな人生を送ろうと、毎週金曜日この日は東京、横浜などで同じ

活動をしているグループの百人をお客様に迎えての交流パーティー。懐かしい顔を見ると肩を抱き、手を握りあつて再会を喜びあう。ジャズにのつて、ドレスをひるがえしリズムカルに踊る会員たち。ワルツ、ブルース、マンボ、そして難しいタンゴのステップも軽やか。小さな体育館ほどの会場が、ステップを踏むカッパルによって狭く感じるほどだ。

障害者の肩には、リボンが付いているが、どの顔も楽しさに満ちあふれ、一曲が終わるとパートナーを代えるエスコート姿も、ごく自然で、共生を実感できる。

会の発足は二十年前。横浜YMC A主催の視力障害者向けダンス教室に参加した人達が「これからダンスを続けたい」と健常者のボランティアを募つたことから。

会発足当初の会員で全盲の船木玲子さん(55)は「まだ視力があつた戦前の幼い頃、満州(中国東北地方)にいました。シベリア国境近くのレストランで、ロシア人踊り子の青いドレスが目に残り付き、ダンスをしたいと思つていました。音楽にのつて体を動かす楽しさは格別です。」と微笑む。

仲間と楽しむ 学ぶ 活動する 生き生きと。

この夜、東京・目黒区からお客様できた今坂隆一さん(44)も全盲だが「ダンスは、パートナーの体に密着しなければ上手に踊れないので、感覚的にわかりやすくリズム感があつて楽しい」と話す。

同会を指導している日本アマチュア・ダンス連盟二級の高橋清一さんは「障害者は一つのステップをマスターするまでは、時間がかかりますが、その後はカンがいいので上達が早い」とダンスが障害者に向いている事を力説する。

星野功一さん(60)は「自分ができることがあればと参加しましたが、楽しんでいきます。障害者の方も仲間だけで集うのではなく、積極的に健常者の中に入って交流してほしい」と要望する。

プロ教師の長瀬淑子さんは時々手伝いに来ていますが「ジルバは、手を離さずに踊るステップにして安心感を持たせています。障害者の会員が少ないのは、会場へ来るのが難しいためで、それに手を貸してください」と訴える。

高橋代表宅は幸区南加瀬三の二の一〇八〇(588)3151。

取材/小誌・山本綾子
写真/小誌・熊野史子

無理なく心身を鍛える

麻生真向会

「一日一ミリ努力しよう」「頑張りずに長続きを」をモットーに、体と心の鍛練を積む「麻生真向会」

「岡本善三代表(63)ら二十六人は毎週土曜の午前、麻生スポーツセンターの武道室で「健体康心」(体は健康に、心はやすらかに)を念じて汗を流す。

準備体操は全員が輪になって座り、眠っていた身心を解きほぐす。次に大仏様が座っているように、面足の裏を付け、ひざが畳に付くようにし背筋は伸ばす。瞑想している会員は心地よさそう。正しい姿勢と呼吸法を保ちながら、ゆっくり腰を折り、元の姿勢に戻る。体が柔らかく、おへそがかかたに付く女性。顔をしかめ、小さなうめき声をあげる中年男性。ひざがガクガクする高齢の男性。足立義昭・真向法体操普及会教士が、曲げるのは、各人が痛みを感じない所まで。無理は禁物」と注意。座ったまま、両足を真つ直ぐ投

げ出すのが屈伸運動。ひざと背筋が曲がりがちになると足立教士が「体の力を抜いて、息をしつかり吐いて」と基本を強調。

朝晩5分で健康に 血流が躍動、病去る

四つの体操でワンセットが終わる。冷えていた手足がポカポカし、額にうつすらと汗がにじむ。縮まっていた筋肉が伸ばされ、悪かった血流の躍動が実感できる。

この後、二人一組での補導体操。向き合ってお辞儀をするが、礼儀だけでなく腰を柔軟にする屈伸運動の効果があるのだ。

「張っていた筋肉が、楽になつ



たでしよ」と声を掛け合う会員。「痛えー。少しお手柔らかに」と悲鳴を上げる人もいて、笑いに包まれることも。

真向法の魅力は、老若男女を問わず、小さな場所でも短時間で道具を使わず、お金を掛けないで気軽に出るることにある。愛好者は全国に十万人もいる。

麻生真向会は、平成四年春の同センター「スポーツ教室」参加者が、教室終了後に有志を募りその夏、スタートさせた。

倉堀瑞子さん(65)は「頭痛と肩凝りに悩まされ、真向法を続け健康になり気持ちまで豊かに」。

荒井アイさん(69)は「ひざに水が溜まり、始めましたが、一百歳まで自分の足で歩きたい」。

今堀豊(61)・富子(59)夫婦は「家でも二人で欠かさずやり、悪い所を直し合っています」。

岡本代表は「真向法は何歳までも続けられる生涯体操。朝晩の五分間、簡単な動作で健康になれます」と話す。

同代表宅は、麻生区栗平一の一の五。☎987-11920。

(取材/小誌・山本綾子
写真/小誌・熊野史子)

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生かす。

学習・文化情報

探していた講座がある

講座・講演

「宝井琴桜さんの講演会

◆中小企業婦人会館」3月

11日(金) 18時半開演。テ

ーマは「山下さんちの物語

」男と女のいい関係」。入場

無料。定員先着百人。申し

込みは☎(722)017

1の県川崎北労働センター

(主催)。同館はJ R南武線

武蔵小杉駅下車。

「NKK市民大学講座◆

市産業振興会館」3月18日

(金) 13時半〜16時半。

「長大橋を支える技術」を

テーマに▽「鉄の橋事始め」

▽「長大橋のできるまで」

▽「長大橋：風との闘い」

NKKの技術者や研究者が

興味深く講演。受講料無料。

定員先着40人。申し込みは

3月11日(金)までに往復

はがきに住所、氏名、年齢、

職業を記し〒210川崎区

南渡田町1-1、同技術開

発本部技術企画部計画調査

室。☎(322)6078。

同会館は☎(548)4111 J R川崎駅西口下車。



「ホームヘルパー養成研修事業概要説明会◆中原区役所」3月23日(水) 10時から▽14時から。内容は同研修の1、2、3級の各課程。対象は市内在住の勤者。参加自由。同所はJ R南武線武蔵小杉駅下車。☎(976)9001、内線203・204の市高齢社会福祉総合センター(主催)。

「わくわく実験教室◆東

芝科学館」3月12日(土) 9時半〜11時半▽13〜15時

「身長・体重計のひみつ」

をテーマに分かりやすく解

説。対象は小学生以上で親

子の参加も歓迎。定員各回

先着250人。入場無料。

申し込みは☎(549)2

200の実験教室担当。同

館はJ R川崎駅からバス。

「かわさき市民芸術祭の

講習会◆中小企業婦人会館」

3月4日(金) 7日(月)

10日(木) 11日(金)の午

前は茶道で講師は池永宗代

さんと所宗静さん▽同5日

(土) 午前はわら工芸、講

師は堀江義明さん。午後は

アートフラワー、講師は長

谷川紫穂さん▽同6日(日)

午前は工芸盆栽、講師は栗

谷嶺紅さん。午後は似顔絵

教室▽同12日(土) 午後は

俳句教室、講師は田中一草

さん▽同13日(日) 午前は

書道教室、講師は永塚雲堂

さん。午後は写真教室、講

師は小泉澄男さん。いずれ

も午前が11時から、午後が

14時から。同館はJ R南武

線武蔵小杉駅下車。詳しくは☎(200)3305の市教委文化課内・総文連事務局。

催し



「F1パソコンシミュレーション◆東芝科学館」3

月1日(火)〜4月1日

(金) 9時半〜16時半、1

回30分で1日14回実施。4

月2日(土)、4日(月)は

チャンピオン大会。パソコン

「ダイナブック」でデイス

プレイを見ながらゲーム

を競う。優勝者に記念品。

参加費無料。休館日は毎週

日曜と5、19、21日の土曜

・祝日。申し込みは☎(5

49)2200の同館 J R川崎駅からバス。

「春のおはなし会◆多摩

市民館」3月13日(日) 14

〜15時。上演は「たかつ入

形座」。演目はボードビル

「この歌知ってる?」切

り紙で遊ぼう」▽人形劇

「しつぽをとられた狼」。対象は4歳以上の子ども。定員45人。3月6日(日) 10時から多摩図書館☎(935)3400で整理券を配布。同市民館は小田急線登戸駅下車。

「パウハウス展◆市民ミュージアム」①「パウハウス・トーク+フィルム・シアター」。3月6日(日)は「パウハウスと音楽」と題し音楽評論家の秋山邦晴さんが講演▽同13日(日)は「パウハウスの舞台」。オスカー・シュレンマーの「三組のパレエ」の再現フィルムと舞台評論家の市川雅さんの講演▽同20日(日)は「パウハウスの思い出」山脇道子氏に聞く。聞き手は向井周太郎・武蔵野美大教授。いずれも時間は13時半から。無料②「パウハウス・ワークショップ」子供たちと一緒に」は3月6、13、20、27日の日曜14〜16時。地球環境保護のポスター作りを栗津潔さんが指導。対

市外局番のないものは044

学習・文化情報

学習・文化情報

参加したい催しがある

象は小中学生。定員各回50人。料金300円。申し込みは☎(754)4500の同所 ③「フロア・レクチャー」は3月27日(日)13時半から学芸員の解説を交え展覧会を鑑賞。同所はJR南武線武蔵小杉駅からバス。

「映画「心の香り」の上映◆新百合21ホール」3月12日(土)13時半～16時。入場料500円。両親の離婚で、遠方の祖父に預けられた男の子と孤高の老人との肉親の愛をしっかりと、しかも衝撃的に描く。孫周監督は中国の新しい世代を代表する映画人。92年、金鶏賞最優秀監督賞・撮影賞・録音賞▽同年、ハワイ国際映画祭審査員特別賞。主催は川崎市生涯学習振興事業団市民企画スタッフ。会場は小田急線新百合ヶ丘駅2分

分☎(952)5000。①「天体観望会」②「天体写真撮影会◆市青少年科学館」①は3月12、19日の土曜18時半から②は3月6日(日)18時半からオリオン大星雲を撮影▽4月17日(日)19

時から月(月齢6)を撮影。対象は小学5年以上。定員各回先着12人。持ち物はフィルム、一眼レフカメラボディ。申し込みは①不要②6日は受け付け中、17日は3月15日(火)から①②ともに雨、曇りは中止。無料。小学生は要同伴者。申し込みは☎(922)4731の同館。小田急線向ヶ丘遊園駅下車。

ステージ

「あさおサークル祭◆生文化センター」3月6日(日)▽「あさおこども劇場」は10時半、13時に劇団東少が「3匹のこぶた」を公演。定員各回千人▽「マールセ太郎の一人芝居・泥の河」は16時開演。定員250人。いずれも整理券配布中。詳しくは☎(951)1300の同所。小田急線新百合ヶ丘駅下車。

「かわさき演劇まつり◆幸市民館」3月26日(土)14時、18時半開演▽同27日(日)11時、15時開演。演目は、こどものためのミユ

資格試験準備セミナー

資格試験準備セミナー

受講生募集中

行政書士

- 期間 平成6年4月9日～平成6年9月23日
計21回毎土曜(一部日曜)
- 時間 午前 9:30～12:30
- 会場 新百合21ビル内当事業団
- 費用 受講料 30,000円
教材費 21,000円
- 定員 50名

消費生活アドバイザー

- 期間 平成6年4月7日～平成6年9月8日
計19回毎木曜日
- 時間 午後 1:30～4:30
- 会場 新百合21ビル内当事業団
- 費用 受講料 30,000円
教材費 10,000円
- 定員 50名

お申し込みは ☎952-5000の川崎市生涯学習振興事業団へ

学習・文化情報

魅力的なコンサートがある

コンサート

「ジャカル」おらほにゃこんなカッパがおった。入場料は中学生以上千円、小学生五百円、4歳未満は無料。定員各回先着八百人。申し込みは☎(200) 3305の市教委文化課。同館はJR川崎駅からバス。

「女声合唱団コロ・フアンタジア演奏会◆こまばエミナース」3月13日(日)13時半開演。女声合唱のための委嘱編曲による組曲「日本の笛」など演奏。指揮・片野秀俊さん。ピアノ伴奏・古川佳園さん。会場は京王井の頭線駒場東大前駅下車。詳細は☎(922) 3839の田中さん。

「パウハウス・コンサート◆市民ミュージアム」3月12日(土) 14時開演。パウハウスにゆかりの深い楽曲の演奏。ピアノは高橋アキさんほか。構成は秋山邦晴さん。料金は企画展常設展の観覧料のみで一般700円、小中高大学生350円。問い合わせは☎(75

4) 4500の同所JR南武線武蔵小杉駅からバス。親と子のためのコンサート◆麻生文化センター」3月27日(日) 14時開演。演奏は読売日本交響楽団。第一部「オーケストラは最高だ」をテーマに「軽騎兵」序曲ほか▽第二部「さあ、新学期。元気にダッシュ」をテーマにウルトラマンタロウほか。芸術のまちづくりイベント実行委☎(966) 6200の主催。市生涯学習振興事業団など共催。入場料は大人S3千円▽A2千500円。こどもS2千円▽A千500円。会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車。

「かながわ音楽コンクール◆新百合21ホールほか」ユースピアノ部門。予選は▽3月28日(月)新百合21ホール▽30日(水) 中原市民館。準本選は4月2日(土) 前田ホール。いずれも時間は10時半から。入場料無料。21ホールは小田急線新百合ヶ丘下車。同市民館は南武線武蔵小杉駅下車。前田ホールは南武線武蔵溝ノ口駅下車。問い合わせは

☎045(201) 0931の神奈川県新聞社・同コンクール事務局。

「花輪兵庫シャンソンコンサート◆糀ホールほか」①3月5日(土) 18時半開演の「チャリティーコンサート」の会場はヤマハエビキュラス渋谷。曲目は「百万本のバラ」「ラ・ボエーム」他。入場料(全席自由)は3千円、学生千円②3月27日(日) 19時開演の「糀ホールコンサート」は入場料2千500円、学生2千円。問い合わせは☎03(3430) 3858の花輪事務所。会場は①が渋谷駅下車②が武蔵溝ノ口駅下車。

「あさおサークル祭・JAZZコンサート◆麻生文化センター」3月6日(日) 18時半開演。演奏は「森寿男&ブルーコーツ」。ドラム・猪俣猛トリオ、ヴォーカル・テリィ水島、デニー白川。曲目はムーンライトセレナーデ、センチメンタルジャーニー、ティク・ファイブほか。入場料は全席指定S3千円、A2千500円。会場は小田急線新百合ヶ丘

駅下車。予約は☎(954) 9990のマイタウンクラブ。問い合わせは。

「中村正義の美術館」4月3日(日)まで、中村正義「花」展。同館は☎(953) 4936、小田急線読売ランド駅か京王線よみうりランド駅からバス。

「市民ギャラリー」3月4日(金) 9日(水)、Photo Club Network Exhibition Vol.4▽18日(金) 23日(水)、春季展。油絵、水彩画、日本画、素描など展示▽同25日(金) 30日(水)、こどもの絵の展覧会。同所はJR川崎駅下車、銀柳街内。詳しくは☎(200) 2111の市教委文化課。

「中小企業・婦人会館」3月4日(金) 7日(月)かわさき市民芸術祭・絵画手芸部門▽同10日(木) 13日(日)、同祭・写真書道部門▽同4日(金) 13日(日)、華道、詩歌、浮世絵

の展示。同館はJR南武線武蔵小杉駅下車。詳しくは☎(200) 3305の市教委文化課内総合文化団体連合会事務局。

「会館とどろき」3月3日(木) 14日(月)、川崎市立障害児学校児童生徒作品展。主催は障害児学校作品展三校連絡会▽同17日(木) 31日(木)、趣味の会・写真展。主催は教職員互助会。同所は☎(733) 3333、JR南武線武蔵小杉駅からバス。

「市青少年科学館」3月11日(金) から、プラネタリウム原画展。スライドの原画を展示。同館は☎(922) 4731 小田急線向ヶ丘遊園駅下車。

「画廊ランプ屋」3月11日(金) 13日(日)、パロックパール展示会▽同23日(水) 31日(木)、河内成幸木版画展。同所は☎(945) 4416、JR南武線稲田堤駅下車。

「ギャラリー幸」3月11日(金) 16日(水)、近隣作家作品展。町内在住の人々の作品を並べ作家同志の

学習・文化情報

参加したいグループがある

交遊を深める展覧会。出品作品は絵画、ちぎり絵、つまみ絵、写真、工芸、ほか。同所は☎(555)8181 J R川崎駅下車。
 「市民ミュージアム」3月27日(日)まで、パウハウス―芸術教育の革命と実験展。デッサン、絵画、グラフィック作品、家具、室内調度、写真、映像作品など約350点を展示。併催イベントあり。観覧料は一般700円、小中高大学生350円。同ミュージアムと東京ドイツ文化センター主

催。同所は☎(754)4500 J R南武線武蔵小杉駅からバス。
 「ギャラリー華沙里」3月8日(火)まで、福田陽子水彩・水墨画展。3月10日(木)～15日(火)、ウズベク共和国の巨匠チンギス・アフマードフ絵画展(同国文化賞協賛)、3月17日(木)～29日(火)、中国、リュウ・ウェイ水墨画展。同所は☎(954)2333 小田急線新百合ヶ丘駅下車。



ヨースト・シュミット
 バウハウス展ポスター

会員募集

●EECSサークル(高津区子母口565、福井俊夫代表)オーストラリア人の先生と楽しく英会話を学び

ません。毎週水曜18時半～20時、川崎産業振興会館で。会費は10回ごとに2万円、月にして8千円程です。連絡は☎(777)2559 福井さん(勤務先)まで。
 ●アゼリア英会話研究会

《川崎区藤崎3-12-11、須山一雄代表》日常会話の習得と会員相互の親睦を目的に活動しています。米人講師による素晴らしい英会話を身につけませんか/毎週火曜10時～12時、教育文化会館で。会費月3千円。連絡は☎(266)9430の代表宅へ。
 ●幸絵画愛好会(麻生区栗平1-5-18、岡本善三代表)市成人学校でおなじみの仲野達三先生のご指導で、20人の仲間が愉快地絵を描いています。油彩、水彩、パステルなど画材も自由に選べます。初めての方、お勤めの方もどうぞ。見学にお出ください。月4回、木曜18時半～20時半、幸区民センターで。連絡は☎(987)1920の同代表宅まで。

●水曜俳句研究会(麻生区高石4-30-26、矢野融代表)平成3年発足の会で、ただいま21名です。俳句をやってみたい方、広くお待ちしています。指導者は俳人協会幹事里川水章氏。毎月第4水曜14～17時、高津市民館で。会費、月千円。
 連絡は☎(966)2101の同代表宅。
 ●おたまじやくしの会(中原区新丸子東2-905、竹内ティ代表)60～65歳までの合唱団です。目下正しい発声法と、ブラームスのワルツ他数曲に奮闘中です。ご一緒に歌ってみませんか。指揮は武田雅博先生、ピアノは森本尚子さんです。毎週水曜13時半～16時、中原市民館で。会費月3千円、入会金3千円。連絡は☎03(3324)4157の武田さん宅。
 ●しらかし園(精神薄弱者授産施設)ボランティア募集(麻生区片平5-24-1、しらかし園)日常の作業から、旅行、体育祭、クリスマス会、いも堀、料理、手芸のお手伝いなど何でも結構です。皆さんのあいている時間をボランティアしませんか。体験ボランティアや見学だけでも大歓迎です。連絡は☎(988)5503の同園へ。

●仏教美術継続会(多摩区細山4-5-2、松崎光栄代表)思わず引き込まれてしまう仏教美術への散歩
 路。和光大名誉教授武者小路穂先生の楽しいお話を聴きにいらっしやいませんか。第2・4水曜13時半～15時半、麻生市民館岡上分館で。会費月3千円。連絡は☎(955)0995の同代表宅☎(955)0051の山田さん宅へ。
 ●中国語講座友好会(川崎区大島3-10-7、山本国男代表)講師の山本先生のもとで中国語会話を初級から勉強しています。毎週土曜、13～16時、県立川崎青少年会館(川崎駅下車)で。会費月2千円。連絡は☎(246)0536の木澤さん宅へ。
 ●さわやかストレッチクラブ(幸区南加瀬4-33-36、遠藤博彦代表)中高年向けの体操、ストレッチ、ヨガ、練功十八法、ダンスなどを行っています。楽しみながら健康保持に努めませんか。第1、3金曜10～12時、末長こども文化センターで。5人以上なら希望の場所、日時でも開催します。会費は無料です。連絡は☎(588)24333の同代表宅へ17時以降に。

※学習・文化情報をお寄せ下さい。掲載は無料です。

小誌配布場所市内148カ所 溝ノ口郵便局も協力

「川崎区」さいか屋川崎店▽ヌマヤ川崎店▽川崎信用金庫本店・川崎地下街出張所・小田支店・京町出張所・大島支店・大師支店・渡田支店・藤崎出張所▽横浜銀行川崎支店・大島支店・大師支店▽住友銀行川崎支店▽神奈川県労働金庫川崎南支店・川崎支店▽JR川崎駅▽市立川崎病院▽太田総合病院▽東京電力川崎支社▽有隣堂川崎B E店▽有隣堂アゼリア店▽教育文化会館▽同会館内 当事業団情報コーナー▽ブラザ田島▽県立川崎図書館▽市立体育館▽青少年センター▽市役所▽川崎区役所▽労働会館▽労働資料室▽ヨネットイー堤根▽神奈川第二中高年齢労働者福祉センター「サンライフ川崎」▽パン工房「ババゲーノ」▽ギヤラ

リーべれっと▽ライブハウス「JAZZぴあにしも」

「幸区」川崎信用金庫鹿島田支店・古市場出張所・御幸支店・遠藤町支店・加瀬支店・小倉出張所▽横浜銀行御幸支店・鹿島田支店▽幸市民館▽幸図書館▽石川記念武道館▽幸スポーツセンター▽幸区役所▽産業振興会館▽県立勤労女性会館

「中原区」川崎信用金庫新城支店・住吉支店・武蔵小杉支店・新丸子出張所・平間支店・宮内支店・武蔵中原支店・向河原支店・荻宿出張所▽横浜銀行武蔵小杉支店・新城支店・元住吉支店▽神奈川県労働金庫中原支店▽市立井田病院▽中原市民館▽中原図書館▽市民ミュージアム▽中原区役所▽エポックなからは▽中



地方の女声合唱団が川崎の合唱団に感心

静岡県賀茂郡松崎町の「成人式」に地元的女声合唱団「マーガレット・コーラス」が出演。そのピアノ伴

奏を頼まれ、小誌の山本綾子が同団の実家に帰った。

前夜はリハーサル。集まったメンバーは20人だが、ノリはいまいち。

当日、本番を前に山本は、持参した小誌新春号7部を中高年女性の前に置く。数人が「はりきってますグループ紹介」のページ、「女声合唱団コーロ・ファンタジア」の記事に目を通す。「やつぱり、これだけ練習

しないと上手になれないのよ」「2時間も発声練習したり、カセットに録音して自宅で復習。やるもんだねえ」とコーロ・ファンタジアの特訓に感心。

「私にも、それ読ませて。もう少し、たくさん持つてきてくれれば良かったのに」「うまくなったら、松崎町にも(取材に)来てくれるかね」と談笑。

小企業婦人会館▽総合自治会館▽消費生活センター▽会館とどろき▽フールドハウス大野屋小杉店・住吉店・中原店

「高津区」川崎信用金庫子母口支店・高津支店・二子新地出張所・久地支店・野川支店・梶ヶ谷支店▽横浜銀行溝口支店▽さくら銀行溝口支店▽東京電力高津営業所▽高津市民館▽高津図書館▽高津区役所▽市民プラザ▽イトーヨーカドー溝口店▽溝ノ口郵便局

「宮前区」川崎信用金庫向ヶ丘支店・有馬支店▽横浜銀行鷺沼支店・川崎北部市場支店▽住友銀行宮崎台支店▽聖マリアンナ医科大学病院▽宮前市民館▽菅生分館▽宮前図書館▽青少年の家▽宮前区役所

「多摩区」川崎信用金庫稲田堤支店・宿河原支店・中野島支店・長沢支店・登戸支店・読売ランド駅前支店▽横浜銀行登戸支店・稲田堤支店・生田支店・読売ランド駅前支店▽JR登戸駅▽東京電力生田営業所▽画廊ランブ屋▽登戸ドレスメーカー学院▽多摩市民館▽多摩図書館▽日本民家園▽青少年科学館▽青少年創作センター▽多摩区役所▽フルーツパーク▽緑化センター

「麻生区」川崎信用金庫柿生支店・百合丘支店・新百合丘支店▽横浜銀行百合ヶ丘支店・新百合ヶ丘支店・柿生支店▽住友銀行新百合ヶ丘支店▽さくら銀行柿生支店▽神奈川県労働金庫新百合丘支店▽つみ歯科新百合ヶ丘▽ホワイト急便金程店▽有隣堂新百合ヶ丘支店▽麻生市民館▽岡上分館▽麻生図書館▽麻生スポーツセンター▽麻生区役所▽福祉バルあさお▽ヨネットイー王禅寺▽ゆりストア百合丘本店・柿生店

「マーガレット・コーラス」は、新成人140人を前に「翺びたつ日」「大空と大地の中で」の2曲を堂々と合唱し、大きな拍手を浴びた。

「舞台に上がる前、小誌が話題になり、メンバーとうち解けることができて良かった。『大役』を無難にこなし山本の弁。

古典芸能を親子3代で 楽しむ家族との出会い

先日、小誌スタッフの熊野史子(こまの しろこ)が、麻生区片平の修広寺に住職夫人、菅原陽子さんを訪れた。偶然、同寺に来ていた熊野の友人の二村典子(にむら のりこ)さんが「お正月に実家に帰った時、父がステージアップ新春号を嬉しそうに見せてくれて驚きました」。

けげんな表情の熊野に、「かつとび太鼓西御幸」の代表者は、私の父なんです。しかも、父を取材した人が私の友人なんて」と、やや興奮気味に話した。

「かつとび太鼓西御幸」は、小誌新春号の「はりきつてます グループ紹介」で熊野が取材し、健筆を振るつた。

同寺の活躍については、小誌が昨年9月号の「いまを話す」で取り上げたが、二村さん母娘が、夏鹿太鼓のメンバーとして活躍していることは、熊野も知っていたが「かつとび……」代表の広川安雄さんが二村さんの父とは夢にも思わなかった。「親子3代にわたって、日本由来の芸能を楽しんでいるとは、うらやましい」と熊野は感嘆していた。

「人間らしく」とは…… 日本映画優秀賞に「病院 で死ぬということ」

今年度の毎日映画コンクルの日本映画優秀賞に「病院で死ぬということ」(中高年雇用福祉事業団など製作、監督賞に同映画の市川準さんが選ばれた)。昨年の11月下旬、映画「病院で死ぬということ」の上映とシンポジウム「誰もが人間らしく生きるために」(実行委員長・佐野英司・緑陽苑施設長)が、新百合21ホールで開かれ、その時の映画が優秀賞に輝いたわけだ。

この催しで「縁の下の力持ち」の役を買って出たのが、当事業団市民企画スタッフのメンバーや小誌「いまを話す」でインタビュアーを体験した女性10数人。人集めが、難しい時代に入場料1300円を払って5

00人を超える参加者があつたとあつて、関心を集めた。

佐野実行委員長は「多くの市民が本格的高齢化社会の問題を深刻に受け止めている表れ。受賞作は、人間の生と死を真正面から取り上げた市民感覚を生かした作品。今後の映画作りの方向に光を与えている」と話している。

★編集チームから 小誌や生涯学習についてのご意見を「読者の声」へ。グループ活動の中で、ほのぼのとした話や苦労した体験などをミニニュースへ。はがきかFAXでお寄せ下さい。宛先は〒215 麻生区万福寺1の2の2 新百合21ビル、川崎市生涯学習振興事業団編集チーム。FAXは☎(952)1350で「編集チーム宛」と明記。掲載分にはオリジナル・テレカを贈ります。

発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

〒210 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル
電話 (044) 952-5000 FAX (044) 952-1350
編集人 田 中 園

同事業団生涯学習情報コーナー

〒210 同市川崎区富士見二のの三 教育文化会館一階
電話 (044) 133-1650

編集後記

「いまを話す」のゲスト、古沢妙さんにお会いした際「ステージアップは、表紙に季節感あふれる絵が載り、記事は興味深く読み応えがあつて分かりやすい」と励まされました▼さらに「週刊誌の多くは、見出しが過剰で、記事の身が薄く俗悪。それが二、三百円もするのに、ステージ・アップが無料なんて信じられないわ。百円くらい取つたら」と▼小誌スタッフは、ただただ恐縮するばかり▼ところで、昨年の十二月号で「小誌郵送料が大幅増 配布場所のご利用を」とお願いしましたところ、横浜市文化振興財団などからご協力やご意見をいただき、中には「郵送料は個人、団体を問わず負担してもらつべき」との意見も▼ありがたいご意見ですが、公共性の高い団体や生涯学習の研究者に、ご負担をお掛けしてよいが、十分な検討が必要でしょう▼さて、「学習・文化情報」欄は、日時の後に曜日記載することにしました▼これは幸区小倉の山口陽子さんから「曜日記載して下さい」(新春号の「読者の声」の要望に基づくものですが「小さな紙面改革」になりました▼今後とも、お気軽にご意見をお寄せ下さい。

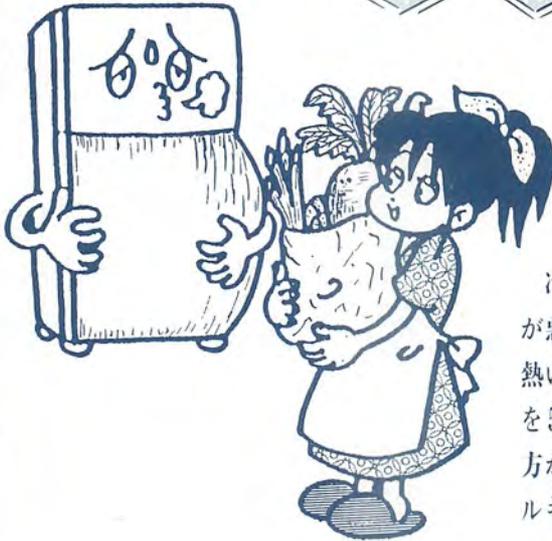


電 気 を 大



夢ある社会へ
東京電力

うね!



～省エネ～
ワンポイントアドバイス

冷蔵庫に食品を詰め込みすぎると、冷気の循環が悪くなり4～5%余分に電気を使います。また、熱いものはさましてから入れましょう。麦茶4杯を5℃まで冷やすのに、20℃までさまして冷やす方が、50℃から冷やすのに比べ、10%もの省エネルギーになります。



元気倶楽部

◆お湯も使えて便利です
株式会社 タイキ ジャパン

価格 230,000円
(消費税、工事費別)

水を選ぶ人の
整水器はこれ!

●このアルカリイオン整水器は優れた性能で信頼を集めています。

- ☆健康にいい
アルカリイオン水
- ☆美容にいい
アストリンゼン水

- ◇自動洗浄機能
- ◇電解レベルスイッチ
- ◇カートリッジ交換
ウォーニング機能

ライフステージを豊かにする整水器をお手元にどうぞ



minesoft
ミネソフト

AKAI 赤井電気株式会社

価格 198,000円
(消費税、工事費別)

いまなら2週間
無料貸し出し中

お気軽に無料カタログをご請求ください
☎ 044-954-4154 株 ヒューマンテックコーポレーション
商品のご注文も電話で 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306